

# のり海況速報 第2報 (29-2)

平成29年10月6日発行  
 千葉県水産総合研究センター  
 東京湾漁業研究所  
 千葉県農林水産技術会議

資料 のり海況調査 10/2：内湾(ふさなみ)、内房北部(ふさみ丸)  
 関東・東海海況速報(10/2)、東京湾口海況図(10/2)  
 自動観測ブイデータ(10/2)  
 モニタリングポスト(10/2：国交省関東地方整備局)

## 【水温・塩分の状況】

- ・内湾の表層水温は22.6～23.4℃で、24℃を超える海域はなくなりました(図1)。塩分は22.6～30.1で、特に内湾北部は28以下と低い状態でした。
- ・内房北部の表層水温は22.9～23.2℃、塩分は30.2～31.1でした。
- ・富津地区のり漁場への、沖合水の強い波及はみられませんでした(図1, 2)。

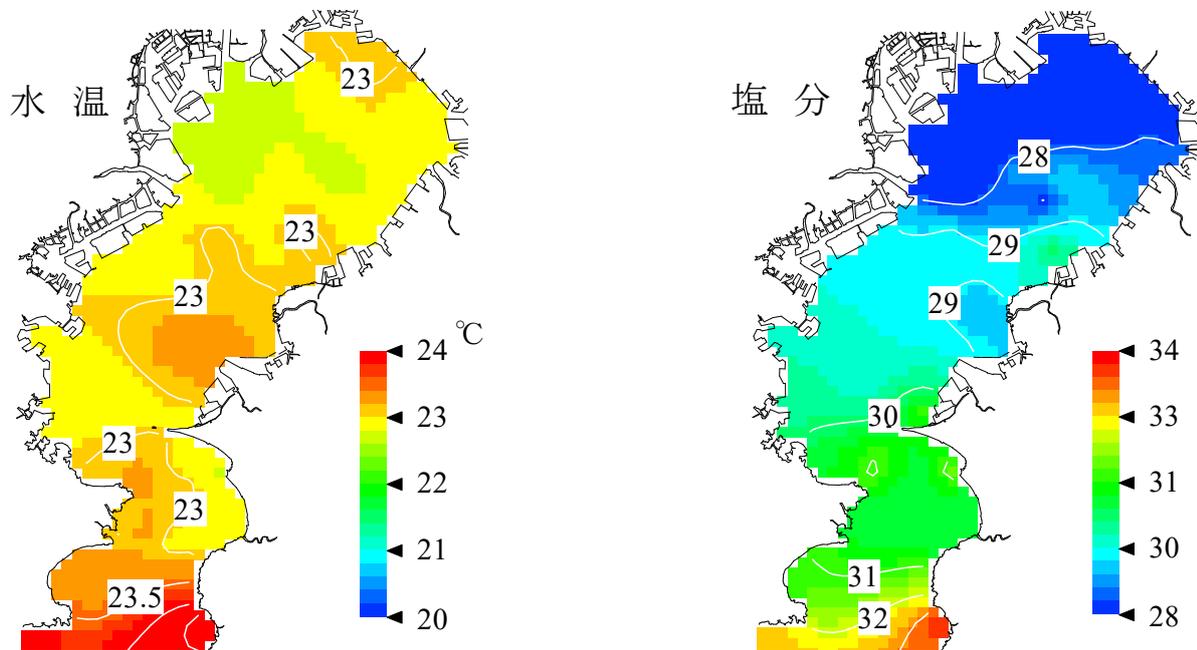


図1 表層の水温・塩分の分布(平成29年10月2日)

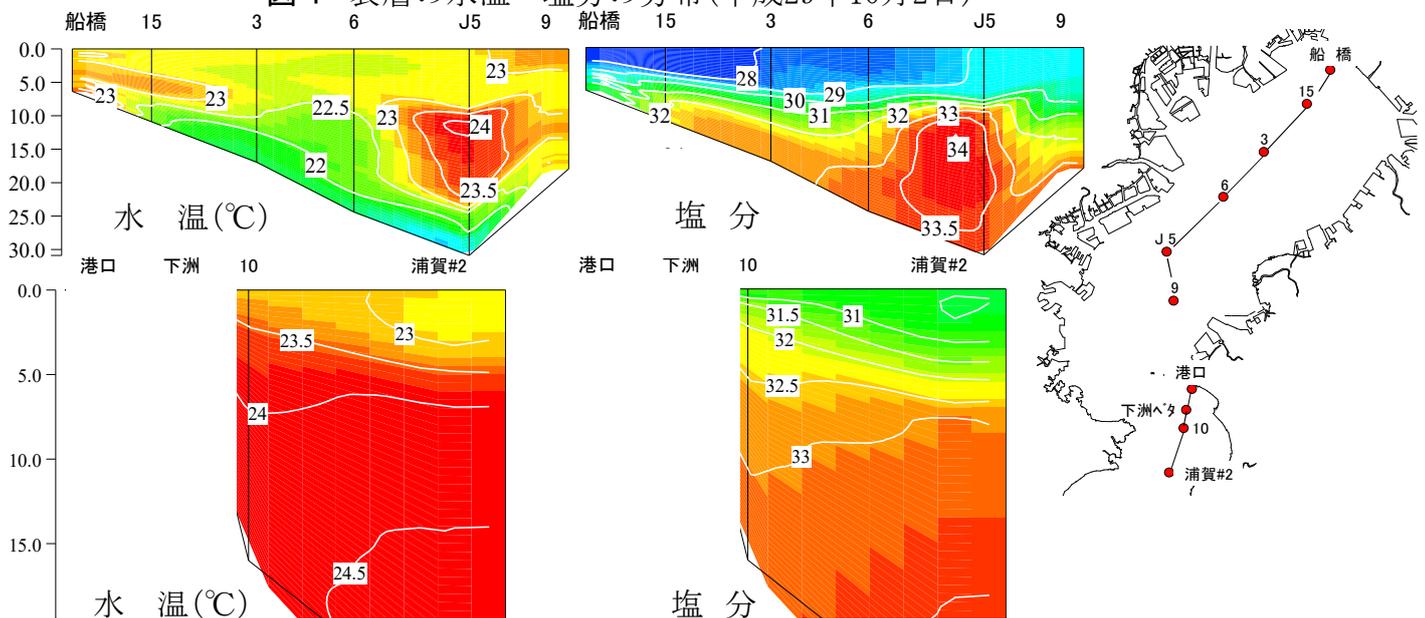


図2 調査ラインの水温・塩分の鉛直分布(平成29年10月2日)  
 (上：内湾、下：内房北部、右：調査ライン)

## 【赤潮・栄養塩の状況】

- ・赤潮（透明度1.5 m以下）は浦安沖、木更津沖、久里浜沖で見られました。
- ・プランクトン優占種は珪藻キートセロス及びシュードニッチア、透明度は1.4～16 mでした。
- ・のり漁場表層の栄養塩を見ると、窒素(DIN)は全地区でノリの色調の保持や健全な生育に必要なレベル(90  $\mu\text{g/L}$ )を下回りました。(図3)。リン(DIP)は富津沖でノリの色調の保持や健全な生育に必要なレベル(5  $\mu\text{g/L}$ )を下回りました。

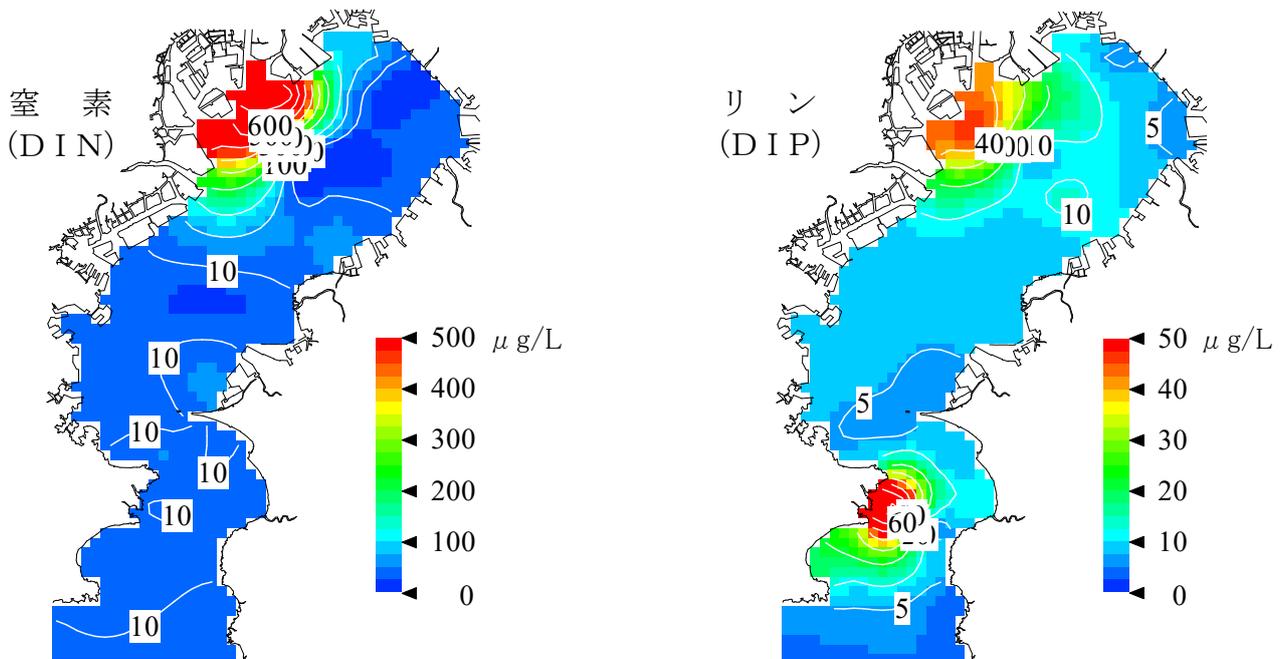


図3 表層の栄養塩濃度の分布(平成29年10月2日)

(参考)

高色調のノリの生産に必要なレベル	窒素110 $\mu\text{g/L}$	リン8 $\mu\text{g/L}$
ノリの色調の保持や健全な生育に必要なレベル	窒素 90 $\mu\text{g/L}$	リン5 $\mu\text{g/L}$

### 川養殖場水温予報のお知らせ

今年も、各川養殖場(三番瀬, 盤洲北部, 盤洲南部, 富津岬北, 富津岬南)について, 5日先まで表層水温を予報します。パソコンまたは携帯の検索サイトで”川養殖場水温予報”で検索するか、下記アドレスを直接入力してご覧ください。

パソコン: [http://www.pref.chiba.lg.jp/pbcbisuishi/cbtk/04tk-yohou/main\\_frame.html](http://www.pref.chiba.lg.jp/pbcbisuishi/cbtk/04tk-yohou/main_frame.html)

携帯 : [http://www.pref.chiba.lg.jp/pbcbisuishi/cbtk/04tk-yohou/mobile\\_forecast.html](http://www.pref.chiba.lg.jp/pbcbisuishi/cbtk/04tk-yohou/mobile_forecast.html)